

平成29年9月29日

鉄軌道輸送の安全にかかわる情報(平成28年度)の 中国運輸局管内版を公表！！

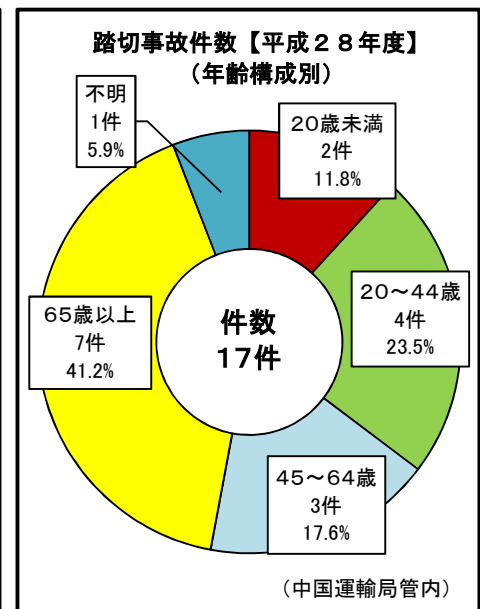
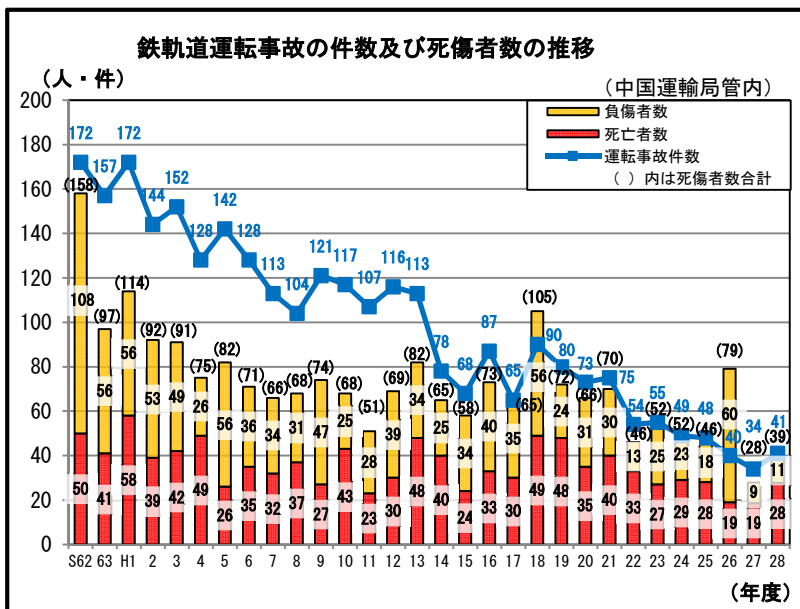
～踏切事故の4割以上は高齢者～

鉄道事業法第19条の3及び軌道法第26条の規定に基づき、「鉄軌道輸送の安全にかかわる情報(平成28年度)」をとりまとめ、中国運輸局管内版として公表します。

管内の運転事故件数は長期的に減少傾向にあり、このうち踏切事故件数は、踏切道の統廃合、踏切保安設備の高度化、踏切事故防止キャンペーン等の踏切事故防止対策により減少傾向にあるものの、年齢別において高齢者による事故の割合が高くなっています。

<ポイント>

- 平成28年度の鉄軌道における運転事故は41件発生し、対前年度7件増でした。また、同事故による死者数は28人で、対前年度9人増でした。
- 運転事故件数は、長期的に減少傾向にあります。
- 平成28年度の踏切事故(17件)のうち、高齢者によるものは41.2%を占めています。



※本文につきましては、下記ホームページを参照下さい。

〈中国運輸局〉<http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/tetsudou/H28anzenjouhou.html>

より安全で安心な鉄道・軌道の輸送をめざして！

【問い合わせ先】中国運輸局鉄道部安全指導課
担当: 大林(おおばやし)・貞金(さだかね)
電話: 082-228-8799 FAX: 082-228-9411